

授業科目名	教育原理	必修	開講年次	1	単位数	2
科目区分	教職に関する科目（教育の基礎理論に関する科目）					
サブタイトル	教育に関する<言葉/知識>を正しく理解する	担当者	丸橋 唯郎			
講義概要	<p>【概要】教育原理とは、歴史的な教育思想家・教育学者の考え方を基礎として、教育の意味や教育方法、カリキュラムの内容、学習指導要領、生徒指導、障害児教育、学校やクラスの運営方法等を学習する教職の中心科目である。</p> <p>【到達目標】① 教育学の基本となる上記事項に関する<言葉、知識>を正しく理解する。②教育に関する議論を自由自在に展開できる能力を身につける。③ 教員採用試験突破の知識を獲得する。</p>					
履修条件	① 教師、指導者に関する自分なりの考えがある者 ② 教師、指導者になるという強い意志のある者					
教科書・参考書	<p>【教科書】担当者が用意するレジュメ、資料を使う。</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	教育の意義と目的					
2	先人たちの教え					
3	さまざまな教育方法					
4	カリキュラムの編成					
5	学習指導要領とその性格					
6	道徳教育とは					
7	特別活動の目標と構成					
8	生徒指導の理念と方法					
9	障害児教育の意義と目的					
10	人権教育と同和教育					
11	社会教育とは何か					
12	生涯学習の理念と契機					
13	学校と学級の運営					
14	心の教育の重要性					
15	<教育>を考える					
評価方法	出席、確認チェックテスト、確認テスト、講義中の質疑応答で評価する。原則として結果主義とする。					
評価基準	全出席が前提。以下、① 教育学の基礎的な言葉、考え方を覚え理解する ② その定着を確認するチェックテストで常に7割前後をキープする ③ 最終確認テストで8割をとる、の要件のすべてを満たせばA、以下、欠落程度に応じてB、C、D、Eとする。					
その他	すべての教職教養科目のなかで最重視する。					

